

熱交換チューブサンプリング検査

検査の特長

熱交換器にて設備の信頼性を維持し安全運転を図るために、
 抜管チューブをワイヤレス手動式肉厚測定器で測定し、極値
 解析システムと組み合わせて測定、結果を評価します。

| 計測システム

計測システム



計測部



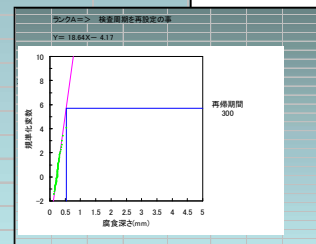
| 適用例

測定状況



解析結果例

極値解析結果			
1	サンプリング日時	****/**/*	
2	管財番号	**--****	
3	チューブ材質	STB35SC	
4	チューブのサイズ	25.4	
5	公称肉厚 (mm)	2.77	
6	極値対象のチューブ本数	5	
7	サンプリングチューブの長さ(mm)	3000	
8	サンプルピッチ(mm)	50	
9	サンプル数	60	
10	使用年数(年)	6.0	
11	必要最小肉厚(mm)	0.23	
12	再帰期間	300	
13	推定最大孔食深さ(mm)	0.53	(±0.03)
14	推定最小肉厚(mm)	2.41	(±0.03)
15	外面側からの腐蝕	0.00	
A--- d≤30% (d=推定最大減肉厚)			
B--- 30<d≤50%			
C--- 50<d≤70%			
D--- 70<d≤85%			
E--- 85<d			
F--- 余寿命なし			
現時点における 最大減肉率 18.0%			
推定余寿命年数 12.0年			



中外テクノス株式会社

■工業技術センター
 〒299-0106 千葉県市原市今津朝山941-1
 TEL:0436-62-3633
 FAX:0436-62-6232
 Email se_eigyo@chugai-tec.co.jp

ご用命は